

選択範囲を画像で保存 SP Version 1.4

作者：坂江 保

■はじめに

この度は「選択範囲を画像で保存 SP」アドインをダウンロード頂きありがとうございます。

このソフトは「選択範囲を画像で保存」（フリーソフト）に、「ご自身のマクロから、この機能呼び出して使用できる」ようにカスタマイズしたバージョンです。

基本的には、フリーソフト版と同じですが、コンテキストメニューに「ライセンス登録」が追加されています。まずは動作確認をしていただき、機能を追加したい場合はライセンスキーをお求めください。

※ライセンスキーは銀行振込でご購入いただけます。

ライセンスキー価格：¥1,800

詳細は【制限解除までの流れ】をご覧ください。

■同梱ファイル

【readme.pdf】

今、お読みいただいている、このファイルになります。

【選択範囲を画像で保存 SP.xla】

基本的にはフリー版と同様の機能をご使用いただけます。

ライセンスキーを登録することで、制限を解除できます。

【アドインインストール支援ソフト.xls】

アドインのインストール・組み込み・アンインストールをサポートするソフト。

「選択範囲を画像で保存 SP.xla」のインストール等にご利用いただけます。

■目次

- ・概要
- ・シェア版のみの機能
- ・動作確認
- ・配布・転載
- ・サポート
- ・免責条項
- ・制限解除までの流れ

■概要

選択しているセル範囲を画像として保存するアドインです。

【特徴 1】 画像の保存対応形式は「PNG」「JPG」「GIF」「BMP」「TIF」です。

【特徴 2】 ファイル名を自動でつけて保存

「保存の設定」を変更すると、ファイル名を自動でつけて保存することができます。
予めフォルダを指定しておくと、「保存」を押す度に、該当フォルダに次々と画像が保存されていきます。

【特徴 3】 オートシェイプや図にも対応

セル範囲だけでなく、オートシェイプや図形なども画像として保存できます。

【特徴 4】 64 ビット版 Excel に対応しています。

※使用するには、Microsoft Excel が必要です

※フリー版の「選択範囲を画像で保存.xla」をご使用されている場合は、必ずそちらをアンインストールした上で、このソフトをインストールしてください。
それら 2 つのアドインを同時に使用すると、不具合が発生します。

※ソフトの使用画像は、次をご覧ください

http://excel.syogyoumujiou.com/freesoft/without_picture_s.html

■シェア版のみの機能

ご自身のマクロからこの機能呼び出して使用できます。

- ・連番ファイル名の画像ファイルの作成が可能
- ・フォルダパスを指定してのファイル作成が可能
- ・処理毎の待機時間を設定可能

サンプルコード

コード実行前に、アドインの「設定」で「自動でファイル名を付け保存」を選択しておいて下さい。

アドインの「設定」で指定したフォルダに、Image+連番（1～6）のファイルを作成。
ファイル名に形式を指定しない場合は、「設定」で選択されている形式で保存されます。
処理毎の待機時間は 1000 ミリ秒（1 秒）

Sub Sample_10

```
Dim i As Long
```

```
With ActiveSheet
```

```
For i = 1 To 6
```

```
.Range(.Cells((i - 1) * 20 + 1, 1), .Cells(i * 20, 20)).Select
```

```
Application.Run "Save_Selection_Without_Picture", "Image" & i, 1000
```

```
If i Mod 30 = 0 Then DoEvents
```

```
Next
```

```
End With
```

```
End Sub
```

「設定」で指定したフォルダに、Image+連番（1～6）のファイルを、画像形式を指定して作成。

Sub Sample_20

```
Dim i As Long
```

```
With ActiveSheet
```

```
For i = 1 To 6
```

```
.Range(.Cells((i - 1) * 20 + 1, 1), .Cells(i * 20, 20)).Select
```

```
Application.Run "Save_Selection_Without_Picture", "Image" & i & ".jpg"
```

```
If i Mod 30 = 0 Then DoEvents
```

```
Next
```

```
End With
```

```
End Sub
```

保存フォルダをパスで指定し、Image+連番（1～6）のファイルを作成。
フォルダのパス（赤部）に適切なパスを指定してください。
画像形式は、アドインの「設定」で選択されているものです。

Sub Sample_30

Dim i As Long

With ActiveSheet

For i = 1 To 6

.Range(.Cells((i - 1) * 20 + 1, 1), .Cells(i * 20, 20)).Select

Application.Run "Save_Selection_Without_Picture", _

"C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥test¥Image" & i

If i Mod 30 = 0 Then DoEvents

Next

End With

End Sub

保存フォルダをパスで指定し、Image+連番（1～6）のファイルを、画像形式を指定して作成。
フォルダのパス（赤部）に適切なパスを指定してください。
処理毎の待機時間は 100 ミリ秒（0.1 秒）。

Sub Sample_40

Dim i As Long

With ActiveSheet

For i = 1 To 6

.Range(.Cells((i - 1) * 20 + 1, 1), .Cells(i * 20, 20)).Select

Application.Run "Save_Selection_Without_Picture", _

"C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥test¥Image" & i & ".jpg", 100

If i Mod 30 = 0 Then DoEvents

Next

End With

End Sub

【留意点】

- ・「選択セル範囲を画像で保存 SP.xla」を使用できる状態でなければ、マクロから使用できません。
- ・アドインの「設定」が「名前を付けて保存」だと、マクロで指定のパス・ファイル名は無効になります。
- ・指定したファイル名と同名のファイルが、指定先に既に存在する場合は上書きしません。
- ・**Application.ScreenUpdating** プロパティの設定が「False」だと、画像が正常に保存されません。
- ・パスやファイル名で画像形式を指定しない場合、「設定」で選択されている形式で保存されます。

■動作確認

ご自身の環境で動作するか十分に確認を行って下さい。

☐ OS: Windows XP/Vista/7/10

☐ Excel: 2002/2003/2007/2010/2019

上記での動作は確認済みです。

- ・ Excel 2000 以上であれば動作すると思います。
- ・ Mac には対応していません。

■配布・転載

☐ readme.pdf

自由に配布して頂いて結構です。

※雑誌掲載など、不特定多数へ配布する場合はご連絡願います。

☐ 選択範囲を画像で保存 SP.xla

「選択範囲を画像で保存 SP.xla」の転載・配布は絶対に行わないで下さい。違法行為になります。

■サポート

プログラム上の不具合に関しては、出来る限りバージョンアップで対応いたします。しかし、Excel アプリケーションの不具合や操作のサポートは行っておりません。ご了承ください。

☐ メールフォーム・・・<http://excel.syogyomujou.com/#kansou>

不具合の報告や質問、ご意見はこちらのメールフォームからお願いします。

☐ 作者サイト：Excel Tips for Teachers・・・<http://excel.syogyomujou.com/>

■免責条項

「選択範囲を画像で保存 SP.xla」の作成には十分に気を付けておりますが、シェアウェア送金の有無に関らず作者は以下事項について免責されるものとしますので、予めご了承下さい。

- 1) 作者は、本ソフトウェアの使用等により発生した損失・遺失利益等の請求については、いかなる責任も負いかねるものとします。
- 2) 作者は、バグ修正・機能アップ等の対応については必ずしもしなくてもよいものとします。
- 3) 作者は、一度送金された料金について理由の如何にかかわらず、返金の義務を負わないものとします。

■制限解除までの流れ

1. ライセンスキーを購入します（価格：¥1,800）

銀行振込にのみの対応になります。

【詳細】 http://excel.syogyoumujou.com/freesoft/without_picture_s.html#buy

2. ライセンスキーを入力

「選択範囲を画像で保存 SP.xla」をアドインとして登録すると、コンテキストメニューに、「ライセンスキー登録」の項目が表示されます。

そのコマンドを実行すると、登録フォームが表示されますので、そちらで登録を行います。入力成功すると、ご自身のマクロからこの機能呼び出せるようになります。